

平成24年度の事業を振り返って

今年度は「復興元年」として、東日本大震災からの復興をテーマに1年間活動して参りました。

特に市民と在住外国人が交流する『ふれあいネットワーク事業』では、多数の参加をいただき、在住外国人の方に本市の現状や復興をPRするとともに、各種イベントを通じて、本市市民との絆をより深めることができましたように感じました。

まず、「安全・安心な福島」をひとつになってPRした『結・ゆい・フェスタ2012』では、市内の様々な国際交流団体が一同に集まり、ステージ発表4団体、ブース展示13団体という大変賑やかなイベントとなりました。約800名もの来場者が世界中の料理や民芸品、歌や踊りなどを楽しみ、事業の収益の一部9,110円を後日、ユニセフへ寄付いたしました。

また、11月に開催された、「ふれあいバスツアー」

では、中国・モンゴル・ベトナムなどの、多くの在住外国人に参加していただきました。実際に震災と津波被害にあった福島県相馬市の現状を視察し、福島市内では福島市の観光資源である温泉体験（高湯温泉）やりんご狩り体験などを実施し、福島の魅力を知ってもらうのと同時に、震災後の現状や除染についても自分自身の目と耳で確認し、理解を深めることができました。

さらに、年が明けて1月には、「新春パーティー」と題して、世界各国のお正月について紹介しながら様々な国の方々と本市市民が交流し、国際理解を深めて参りました。

次に、多文化共生事業では、市内の外国出身の小中学生に対して、サポーターを派遣し、日本語の習得の手助けや学校に馴染めるよう活動してきました。今年度は、前年度を大きく上回るほどの申請があり、震災後少しずつ外国人の方々も戻ってきている状況が見て取れました。

そして、毎年中国北京市へ派遣している中学生海外派遣事業ですが、今年度は、日中間を取り巻く様々な情勢から中国北京市の派遣を急きょ取り止め、長崎県長崎市へ派遣いたしました。海外に行けなかったということで中学生の団員たちは、当初戸惑いもありましたが、長崎市では在住外国人とのワークショップなどを通して異国情緒溢れる独特の文化を体験し、過去に原爆による放射能被害にあった長崎市の力強い復興を目の当たりにして、平和への尊さや故郷福島への郷土愛を再確認することができました。ぜひ次年度は、海外への派遣を実現し、国際的視野をもった本市青少年の育成を推進して参りたいと考えております。

これらの様々な事業を通して、個人会員様、学生・生徒会員様、団体会員様のご理解ご協力をいただいたおかげで今年1年間も無事に終了することができました。厚く御礼を申し上げます。来年度もさらなる発展、多文化共生社会の実現に向けて努力してまいりますので、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



【1月 ふれあいネットワーク事業報告】

新春パーティー「意外と知らない！？世界のお正月」



○日 時：平成 25 年 1 月 19 日（土）
15:00～17:30
○場 所：ローレンリーフ
○参加者：24 名

年明け最初の福島市国際交流協会の事業は、「新春パーティー～意外と知らない！？世界のお正月」を福島駅西口のピボットそばのローレンリーフで開催しました。

当日は福大の留学生を中心に幅広い年齢層の方たちが参加し、親睦を深めました。

また、ベトナム・中国・モンゴルなど、世界各国の新年の過ごし方を代表者が参加者の前で写真などを使いながら発表し、様々な国の新年について理解を深めることができました。



それぞれ、写真を用いたり、自国の民族衣装をまったりなど、他の国の方にも分かるように工夫して発表していただきました。



ビンゴでGET!!



今回は新年のイベントということもあり、お楽しみ抽選会も実施し、会場は大盛り上がり！！「ビンゴゲーム」を行いました。参加者の外国人の皆さんは、ビンゴゲーム初体験という外国人の方も多く、より新鮮だったようです！

当日は前日から降り続いた雪の影響で、足元が悪い中での開催となりましたが、数多くの方々にご参加いただき、寒さを吹き飛ばすほどの熱気でイベントを盛り上げていただきました。本当にありがとうございます。

【3月 ふれあいネットワーク事業報告】

国際理解講座

「世界は行ってみたらこんなトコだった！」

○日 時：平成 25 年 3 月 2 日（土）
10:30～12:00

○場 所：福島テルサ

○参加者：27名



今年度の最後のふれあいネットワーク事業は、福島市出身の青年海外協力隊経験者が見た「世界」を通して、国際理解とは、世界とは、そして自分たちの住む日本とは、を考えてもらうため、「世界は行ってみたらこんなトコだった！」と題して国際理解講座を実施しました。



当日は、JICA 二本松訓練所より、佐藤翔（さとう しょう）さん、そして元青年海外協力隊隊員で現在は福島県国際交流協会に勤めている、八巻亜梨沙（やまき ありさ）さんに講師として来ていただき、JICA の活動概要や、実際に赴任していたボツワナでの活動について講演していただきました。

お二人とも、軽快な口調で分かりやすく講義していただき、特にボツワナのお話は、クイズ形式で参加者も楽しく参加でき、あっという間の 1 時間 30 分でした。

参加者は、平成 24 年度福島市中学生派遣事業に参加した団員を中心として、本市市民の中にも海外で活躍する多くの人たちがいることを再認識するとともに、海外というものをより身近に感じていただけたようでした。

講師でお越しいただいた佐藤さん、八巻さん、貴重なお話をありがとうございました！！



福島市出身の元青年海外協力隊隊員
八巻亜梨沙さん

JICA 二本松訓練所
国内協力員
佐藤 翔さん



FIFA * 会員継続のお願い *

~1年間、会員の皆様には協会を支えていただき、ありがとうございました!~

★ご入会特典★

- 会報「ユニバース」をお届け!!
- ふれあいイベントの参加費がお得に!!
- 国際交流・国際支援団体
からのご案内をお届け!!

などなど、様々な特典あり!

〔年会費〕	
個人会員	1,000円
学生・生徒会員	500円
団体会員	10,000円

前年度会員の方でも、毎年お申し込みが必要となります。(年度更新です)
同封されております郵便局振込書等にてご入金くださいますようお願いいたします。

皆様のご入会をお待ちしております!
いっしょに福島市の国際交流を盛上げていきましょう



東北六魂祭

今こそ、魂のチカラを。

東北六魂祭2013福島 6月1日(土)・2日(日)開催!



ふれあいネットワーク事業運営委員募集中!

年齢・国籍・性別は問いません!

やる気のある方大歓迎!!

イベントの企画・運営の醍醐味を
一緒に味わってみませんか?

会員の皆様のご参加をお待ちしています!

【主な活動内容】

年間イベントスケジュールの作成・イベント企画会議・イベントの運営・etc....

楽しい仲間とともに、パーティーやスポーツ・バスツアーなど自分がやってみたいイベントを形にしませんか?

【問合せ・申込み】福島市国際交流協会事務局まで!

TEL:024-525-3739 FAX:024-535-2901

福島市の外国人登録者数

総数 1,340人(前月比 14人)

2013. 2. 28現在

ランク	国名	人数	前年同月比
1	中国	563	-95
2	フィリピン	363	15
3	韓国・朝鮮	167	-14
4	アメリカ	40	-7
5	ネパール	28	17
	その他	179	-10
	合計	1,340	-94